



鎌倉三田會 會報

第27号

2020(令和2)年3月10日発行
発行人 久保田陽彦
鎌倉市小町2-11-19(株)豊島屋内
<http://kamakura-mitakai.jp>

鎌倉三田会のこれから

— オリンピックイヤーに思うこと —

会長 久保田陽彦

鎌倉三田会会員の皆様におかれましては、常日頃より暖かいご支援ならびにご協力を賜りまして感謝申し上げます。令和になり初めての新年を迎え、今年はいよいよTOKYO2020オリンピック・パラリンピックが開催されます。

4年前のリオを振り返りますと、塾関係者はオリンピックに3名・パラリンピックに1名出場して、みなさまもご存知の通り陸上男子4×100mリレーで山縣亮太君がみごとに銀メダルを獲得しました。

今回の大会でもリオ以上の塾関係者が出場し、我々を楽しませてくれることを期待したいと思います。また、セーリングが江の島で行われるので、鎌倉はホストタウンとしてフランスチームを受け入れし、他の国々の選手も鎌倉に滞在するとのお話も聞いております。さらに、6月30日には鎌倉に聖火ランナーが走ることも決まっています。塾としても英国チームの事前キャンプ地として主に日吉キャンパスを中心に貢献するとも聞いております。

そのようなオリンピックが行われる本年、世の中は色々な変化が起こると予想されます。我々鎌倉三田会も本年度より総会・懇親会を別に行い、懇親会を新たにサマーフェスティバルとして、今まで以上の親睦を図れるよう、また、会員がより楽しめるように様々な企画を考えております。塾員のみならず、ご家族を含めた慶應社中で楽しい鎌倉三田会に、誰からも愛される鎌倉三田会に変化出来るよう頑張らせて頂く所存でございます。

今後とも鎌倉三田会を宜しくお願い申し上げます。(令和2年1月)

令和2年度 鎌倉三田会総会のご報告

令和2年1月11日(土)午後3時から鶴岡八幡宮直会殿において、今年度の総会を開催しました。63名の会員の皆様にご参加をいただき、厚く御礼申し上げます。

総会に先立ち、久保田陽彦会長・平岡直樹副会長・岡林馨幹事長と参加希望の皆様で舞殿にて参拝しました。総会では、塾歌斉唱、物故会員の方々へ黙祷を捧げ、会長の挨拶に続き議事を進めました。令和元年度事業報告及び決算報告(監査報告を含む)並びに令和2年度事業計画案及び予算案が提案され、特に予算案は計上する予算や項目の変更について会長から説明があり、いずれもご出席の皆様からご承認いただきました。その後茶話会に移り、ひと時の懇談の場となりました。

総会の単独開催は初めてでしたが、今後とも様々な工夫をしてみたいと思いますので、皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。(総会担当 佐藤尚之)



総会後の茶話会での懇親